

研究課題：TACO(輸血関連循環過負荷)の実態調査

研究の概要：輸血療法は手術、抗癌剤治療などに必須の治療法ですが、様々な合併症も知られています。その一つとして TACO(輸血関連循環過負荷)と呼ばれる合併症があります。TACO は急速に投与された輸血によって心臓への負担を生じ、心不全を生じる病態と考えられています。しかし、本邦での TACO の発症頻度、危険因子などは明らかにされていないため、これらを明らかにする調査を行います。

対象：2016年1月1日から2016年12月31日までに当院で輸血が行われ発生した TACO 症例、および輸血時に 30mmHg 以上の血圧上昇を呈した症例を対象とします。また TRALI(輸血関連急性肺障害)疑いで日本赤十字社にて精査が行われ、TACO と診断された症例も対象とします。

研究の方法：診療録を元に、患者さんの検査値、輸血量、血圧などを解析します。

倫理的配慮：個人情報保護は十分に配慮を行い解析します。個人名が特定されないよう患者さんの情報は匿名化され利用されます。上記対象に該当する患者さんで、本研究への登録をご希望されないかたは下記までご連絡ください。

日本赤十字医療センター 血液内科

研究責任医師：岡塚貴世志

電話番号：03-3400-1311(代表)